

Language Programs 2025

インテンシブ・プログラムと言語学習のすすめ

英語／フランス語／ドイツ語／中国語／朝鮮語／スペイン語／ロシア語／イタリア語
ポルトガル語／アラビア語／インドネシア語／日本手話



関西学院大学
KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY

Language Program

インテンシブ・プログラムと言語学習のすすめ

教務機構
言語教育研究センター

6つの 特徴



2

コミュニケーション能力
養成のための
フランス語／ドイツ語
インテンシブ・プログラム



5

フランス／ドイツの
大学で学ぶ
1ヶ月の海外研修
プログラム



1

ネイティブ教員のみで
行う多彩な
英語インテンシブ・
プログラム



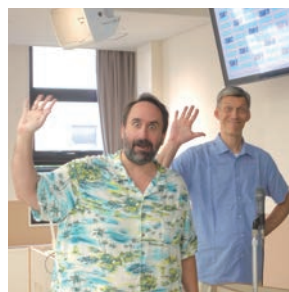
4

イタリア語、
アラビア語、
日本手話などの
多彩な選択言語



3

疑似留学体験ができる
「英語コミュニケーション
文化」副専攻 (MS)
プログラム



開講プログラム概要

		対象学部	コース／科目
英語インテンシブ	学部必修／選択必修に代わる科目	神・社会・法・経済・商・理	入門英語コース
		神・文・社会・法・経済・商・人間福祉	インテンシブ・イ
	選択科目	全学部	スキルアップ・コ ンテンツ・コー
フランス語インテンシブ	学部必修／選択必修に代わる科目	文 ^{※1} ・社会・法・経済・商・国際 ^{※2}	初級Ⅰ／Ⅱ
	選択科目	全学部	初級Ⅲ／中級
ドイツ語インテンシブ	学部必修／選択必修に代わる科目	神・文 ^{※3} ・社会・法・経済・商・国際 ^{※2}	初級Ⅰ／Ⅱ
	選択科目	全学部	初級Ⅲ／中級
選択言語	選択科目	全学部	p.24 を参照

※1 文学言語学科フランス文学フランス語学専修の学生は、自由履修科目として履修します。

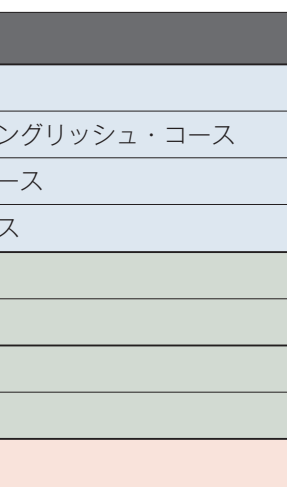
※2 初級Ⅱは選択科目として履修します。

※3 文学言語学科ドイツ文学ドイツ語学専修の学生は、自由履修科目として履修します。



6

外国語学習を
サポートする
充実した視聴覚室



言語教育研究センター提供プログラムに関する情報は
ここから入手しよう！



言語教育研究センター
キャビネット



SNS では授業風景等を配信中！



言語教育研究センター公式 Instagram
(@kwansei_languagecenter)

CONTENTS

教員紹介	3
------	---

英語インテンシブ・プログラム

プログラムの特徴／出席・遅刻の制度	5
カリキュラム	6
入門英語コース	7
インテンシブ・イングリッシュ・コース	8
選択科目フローチャート	9
スキルアップ・コース	13
コンテンツ・コース	15
「英語コミュニケーション文化」副専攻（MS）プログラム	18

フランス語／ドイツ語インテンシブ・プログラム

プログラムの特徴／カリキュラム／出席・遅刻の制度	19
申込・選考スケジュール／履修手続	20
フランス語インテンシブ・プログラム	21
ドイツ語インテンシブ・プログラム	22
フランス語／ドイツ語海外研修	23

選択言語

履修手続	24
選択言語科目	26
e-learning 教材	27
言語教育研究センター視聴覚室	28
学内実施の英語運用能力試験	29
K.G. ポートフォリオ	30

Teacher's Introduction

教員紹介



中国語

カ ウンエン
何 云艳



中国語

キ キンヒ
季 鈞菲



中国語

ソウ シンア
宋 新亜



中国語

ソン ソウ
孫 爽



英語

タダ サオリ
多田 さおり



英語

アンドリュー ナウラン
Andrew Nowlan



英語

アンドリュー フィルポット
Andrew Philpott



英語

ブライアン ワイトウィッチ
Brian Wojtowicz



英語

ハーラン ケレム
Harlan Kellem



英語

ジャック ハーディー
Jacques Hardy



英語

ジェームズ ハーバック
James Herbach



英語

ジョナサン ワトキンス
Jonathan Watkins



英語

オアナ マリア クセン
Oana Maria Cusen



英語

オリバー ローズ
Oliver Rose



英語

ロバート ヒギンズ
Robert Higgins



英語

シャノン ミヤモト
Shannon Miyamoto



英語インテンシブ・プログラム



「聞く・話す・読む・書く」

の総合的な英語力アップによって、英語を用いたコミュニケーション力を養い、世界で活躍できる国際人を育成します。



プログラムの特徴

POINT 1

オールイングリッシュの少人数授業

英語を母語とする教員が、プログラム全ての授業を担当します。定員が 12 ～ 30 名の少人数クラスで、グループワークやプレゼンテーションなどの様々なアクティビティを行いながら、英語力を身につけます。
入門英語は、ネイティブ教員と日本人教員による授業を組み合わせることにより、さらなる英語力アップを図ります。

POINT 2

レベル別の授業

自分自身のレベルに合ったクラスで学ぶことで、英語力の向上を目指します。インテンシブ・イングリッシュ・コースでは、通常は 2 年かけて修得する学部必修（選択必修）の英語科目を 1 年半で修得することができます。

POINT 3

目的別の英語スキルアップ&コンテンツ・ラーニング

幅広いラインナップの科目から、自分の学習目的に合った科目を選択できます。“英語を” 学ぶスキルアップ・コースと“英語で” 学ぶコンテンツ・コースの相乗効果で、英語力強化はもちろん、英語圏の文化や専門分野についても理解を深めます。

重要

出席・遅刻の制度

- ・授業開始に遅れると「遅刻」となり、30 分以上授業に出席しない場合は「欠席」として取り扱う。
- ・遅刻 2 回を欠席 1 回とみなす。
- ・欠席は理由の如何に関わらず「欠席」として取り扱う。
- ・「不合格」となる欠席の回数は右表の通りとする。
- ・不合格となった場合、その後の授業に出席することはできない。
- ・遅刻 1 回につき 1 点、欠席 1 回につき 2 点を、最終成績から減点する。
- ・入門英語コースはこの通りではない。別途履修時に説明する。

	欠席
週 1 回科目	3
週 2 回科目	4
週 3 回科目	6

英語インテンシブ・プログラム カリキュラム

() 内は単位数

	コース名	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次	
		春	秋	春	秋	春	秋	春	秋
必修科目	学部必修 (選択必修) 英語レギュラー・コース	詳細は p.7 の「学部開講英語科目履修体系」参照							
	入門英語コース ※1 学部混合クラスで基礎的な英語運用能力を養成 対象：神・社会・法・経済・商学部生 詳細は p.7	入門英語 I A (1) 入門英語 I B (1)	入門英語 I A (1) 入門英語 I B (1)	入門英語 II A (1) 入門英語 II B (1)	入門英語 II A (1) 入門英語 II B (1)				
	インテンシブ・イングリッシュ・コース 学部混合・習熟度別クラスで総合的な英語運用能力を養成 対象：神・文・社会・法・経済・商・人間福祉学部生 詳細は p.8	春学期 開始 スプリング・インテンシブ・イングリッシュ (2)※2	インテンシブ・イングリッシュ (3)	インテンシブ・イングリッシュ (3)	※1 英語クラス分けテスト (GTEC®) により選考。 ※2 入学前申込。英語クラス分けテスト (GTEC®) により選考。				
選択科目 対象：全学部生	スキルアップ・コース 学習目的別・レベル別クラスで特定の英語スキルの向上を目指す 詳細は p.13	秋学期 開始 学部英語科目 (2) または 入門英語 I A (1) 入門英語 I B (1)	インテンシブ・イングリッシュ (3)	インテンシブ・イングリッシュ (3)					
	コンテンツ・コース 様々なテーマについて“英語で”学び、実践力を高める 詳細は p.15	Skills-based English (Basic/ Speaking & Listening/ Writing/ Reading/ Academic/ BusinessA・B/ TOEFL L&S/ TOEFL R&W/ TOEIC/ TOEIC for BusinessA・B/ IELTS L&S/ IELTS R&W/ IELTS Introduction) (1)/(2)							
		Special English Seminar (1)							
		Project-based Seminar in English (Study Abroad/ Career English/ Critical Writing/ Japan Studies/ Global Issues Studies) (2)							
		Multicultural Collaboration in English (2) NEW							
		Language and Communication/ Culture and Society/ Academic Writing and Presentation (2)							

本学では、下表のとおり、英語運用能力に対応した英語教育を提供しています。

	CEFR ※1	GTEC® Academic LR ※2	TOEIC® L&R TEST ※2	TOEFL ITP® TEST ※2
【全学開講】 スプリング・インテンシブ・イングリッシュ インテンシブ・イングリッシュ	C2	—	—	—
	C1	360～	945～	590～
	B2	300～359	785～	533～
【学部開講】 英語科目	B1	210～299	550～	443～
【全学開講】 入門英語	A2	120～209	225～	—
	A1	～119	120～	—

※1 ヨーロッパ言語共通参照枠 (Common European Framework of Reference for Languages: Learning, Teaching, Assessment, 「セフアール」) は、ヨーロッパ評議会が 2001 年に公表した言語学習・教授・評価のための指標です。現在は、ヨーロッパを中心として世界で言語教育や検定試験のレベル分け、それぞれのレベルの学習内容を定める基準として用いられています。CEFR (2001) では言語学習のレベルは、主に A1, A2, B1, B2, C1, C2 の 6 つのレベルに分けられていて、初めて学習するものは A レベルで「基礎段階の言語使用者」、B は「自立した言語使用者」、C は「熟達した言語使用者」と説明されています。

※2 GTEC®、TOEIC® L&R TEST、TOEFL ITP® TEST の換算の点数は、あくまでも目安です。

<出典> GTEC® : ベネッセコーポレーション TOEIC® L&R TEST : IIBC TOEFL ITP® TEST : ETS

〈参考〉 学部開講英語科目履修体系 2025 年度入学生のカリキュラムです。

() 内は単位数

	1 年次		2 年次	
	春	秋	春	秋
神	(リーディング) 甲 (1) (リーディング) 乙 (1)	(ライティング) 甲 (1) (ライティング) 乙 (1)	(コミュニケーション) 甲 (1) (コミュニケーション) 乙 (1)	(総合) 甲 (1) (総合) 乙 (1)
文	A I (1) B I (コミュニケーション) (1)	A II (1) B II (コミュニケーション) (1)	A III (1) B III (1)	A IV (1) B IV (1)
社会	English Communication A (1) English Communication B (1)	English Communication C (1) English Communication D (1)		
法	I A (LR) (1) I A (SW) (1)	I B (LR) (1) I B (SW) (1)	II A (LR) / II B (LR) (1) II A (SW) / II B (SW) (1)	II A (LR) / II B (LR) (1) II A (SW) / II B (SW) (1)
経済	I a (1) I b (1)	I c (1) I d (1)	II a (1) II b (1)	II c (1) II d (1)
商	I (リーディング) (1) I (コミュニケーション) (1)	II (リーディング) (1) II (コミュニケーション) (1)	III (リーディング) (1) III (コミュニケーション) (1)	IV (リーディング) (1) IV (コミュニケーション) (1)
理/工/生命環境	A I (1) B I (1) コミュニケーション I (1)	A II (1) B II (1) コミュニケーション II (1)	A III (1) B III (1) コミュニケーション III (1)	A IV (1) B IV (1) コミュニケーション IV (1)
建築	リーディング I A (1) ライティング I A (1) コミュニケーション I A (1)	リーディング I B (1) ライティング I B (1) コミュニケーション I B (1)	リーディング II A (1) ライティング II A (1) コミュニケーション II A (1)	リーディング II B (1) ライティング II B (1) コミュニケーション II B (1)
総合政策	English Communication I (4) English Communication III (4)	English Communication II (4) English Communication IV (4)	English Communication III (4) English Communication V (4)	English Communication IV (4) English Communication VI (4)
人間福祉	講読 A (1) 表現 A (1)	講読 B (1) 表現 B (1)	講読 C (1) 表現 C (1)	講読 D (1) 表現 D (1)
教育	A I (1) B I (コミュニケーション) (1) English for Young Learners I (1)	A II (1) B II (コミュニケーション) (1) English for Young Learners II (1)	A III (1) B III (1) 子どもと英語 I (1) Advanced English I (1)	A IV (1) B IV (1) 子どもと英語 II (1) Advanced English II (1)
国際	国際学部事務室に確認してください。			

入門英語コース

科目名	対象	単位数	定員
入門英語 I A / I B / II A / II B 学部必修 (選択必修) に代わる科目	神・社会・法・経済・商学部生※	合計 8 単位	25 名
概要			
1 年次春学期より基礎的な英語運用能力を養成します。ネイティブ教員と日本人教員による相互の連携により、効果的に「聞く・話す・読む・書く」の 4 技能を伸ばします。 1 年次春学期・秋学期に「入門英語 I A / I B」(いずれも各学期とも週 1 回・1 単位)、2 年次春学期・秋学期に「入門英語 II A / II B」(いずれも各学期とも週 1 回・1 単位) を履修します。			
履修条件・履修上の注意			
・入学前受検の英語クラス分けテスト (GTEC®) の結果により、入学時に履修を指定。 ・「入門英語 I A」2 単位を修得することを「入門英語 II A」の、「入門英語 I B」2 単位を修得することを「入門英語 II B」の先修条件とする。 ・学部レギュラー・コースへの変更を希望する場合、所属学部で定める手続きに従うこと。 ・社会学部の学生は、原則 1 年次春・秋学期に「入門英語 I A / I B」(合計 4 単位) を修得することでコース履修が終了する。			

※理学部は 2024 年度入学生までが対象

詳細はkwicを
チェック!

インテンシブ・イングリッシュ・コース

科目名	対象	単位数	定員
スプリング・インテンシブ・イングリッシュ／ インテンシブ・イングリッシュ	学部必修(選択必修) に代わる科目	神・文・社会・法・経済・商・ 人間福祉学部の1年生 (2025年度入学)	【1年次春学期開始】 合計8単位 【1年次秋学期開始】 合計6単位
1 クラス 25 名			
概要			
1年次春学期または秋学期より集中的な英語の授業を履修します。自分のレベルに合った学部混合クラスで、「聞く・話す・読む・書く」の4技能のレベルアップを目指します。			
【1年次春学期開始】1年次春学期に「スプリング・インテンシブ・イングリッシュ」(週2回・2単位)を、1年次秋学期・2年次春学期に「インテンシブ・イングリッシュ」(週3回・3単位)を履修			
【1年次秋学期開始】1年次秋学期・2年次春学期に「インテンシブ・イングリッシュ」(週3回・3単位)を履修			
履修条件・履修上の注意			
【1年次春学期開始】入学前に申し込み、および英語クラス分けテスト(GTEC®)による選考に合格。			
【1年次秋学期開始】1年次春学期に「入門英語ⅠA／ⅠB」または所属学部必修(選択必修)言語教育科目(英語)2単位を修得、および言語教育研究センターが実施する選考に合格。			
・スプリング・インテンシブ・イングリッシュの単位を修得できなかった場合は、1年次秋学期より所属学部のレギュラー・コースに戻り、未修得の単位を修得する。			
・人間福祉学部生で第二言語として「英語コミュニケーション」を選択している学生は、インテンシブ・イングリッシュ・コースに申し込むことはできない。			
・インテンシブ・イングリッシュ・コース履修者はフランス語／ドイツ語インテンシブ初級Ⅰ／初級Ⅱを履修できない。			
・社会学部生および所属学部必修(選択必修)の英語科目が単位認定された学生も、インテンシブ・イングリッシュ・コースを選択した場合は、合計8単位または6単位を修得する必要がある。			
・クラスはレベル別に指定するため、選択することはできない。			
・インテンシブ・イングリッシュ・コース履修者は、原則として途中でコースを放棄し、所属学部のレギュラー・コースに戻ることはできない。			

1年次秋学期開始 申込・選考スケジュール

説明会

インテンシブ・イングリッシュ・コースの概要や申込方法について説明します。また、担当教員や授業内容についても紹介します。

日程

5月12日(月) 12:45～13:15
5月28日(水) 12:45～13:15
6月6日(金) 12:45～13:15

※説明会に参加できなくても、コースへの申し込みは可能です。
※場所は kwic で確認してください。

Web 申込 & 選考

右記 QR コードからアクセスし、申込フォームに必要事項を入力の上送信してください。kwic にも申請フォームを掲載しています。

申込期間：6月2日(月)～13日(金)

A. B. のうちいずれかのスコアで選考します。

A. 全学 TOEIC® (大学が実施する TOEIC® L&R IP テスト) ※総合政策学部を除く1年生受験必須

試験日：5月30日(金)～6月9日(月) (オンラインで実施)

詳細は p.29。受験申込、受験後の点数表提出不要。

B. その他の TOEFL® TEST または TOEIC® L&R TEST

A. 以外で受験した TOEFL iBT® TEST、TOEFL ITP® TEST、TOEIC® L&R TEST (IP テスト含む) のスコアで選考を希望する場合は、申込時に点数表原本の写真を添付して申請。

※ TOEFL iBT® TEST、TOEFL ITP® TEST は受験年から2年以内のスコアのみ有効。

※スプリング・インテンシブ・イングリッシュ履修者は Web 申込は不要。必要に応じてスコアの提出のみ行うこと。(申請方法は別途連絡)

※1年次秋学期開始の場合、インテンシブ・イングリッシュ・コースとフランス語またはドイツ語インテンシブ・コースの併願は可能。ただし、両方のコースに合格した場合、どちらか一方を選択する。

※申込期間を過ぎてのキャンセルは不可。



選考結果発表

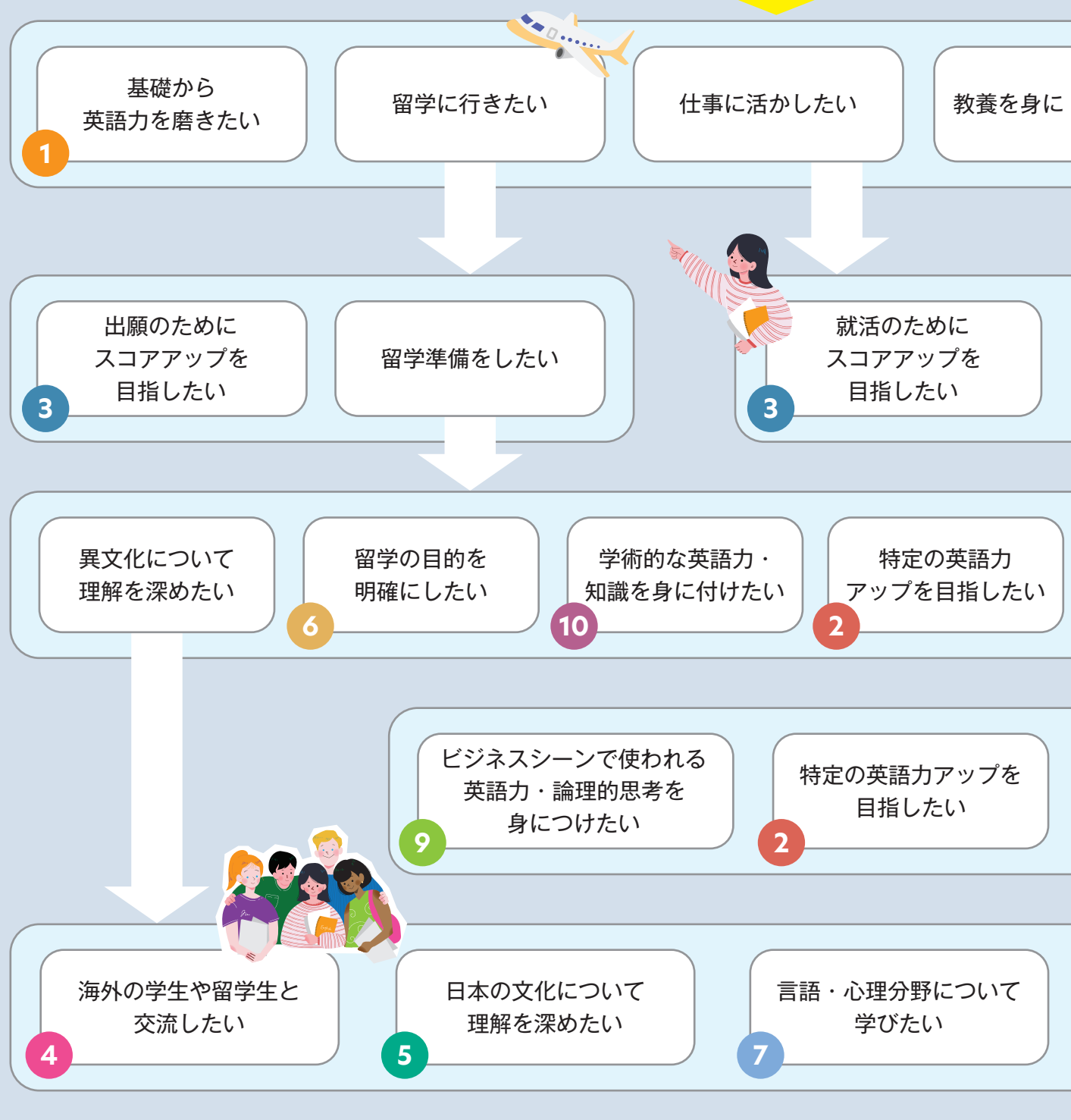
7月4日(金) 9:00 kwic にて発表

履修者の声



選択科目フローチャート

ネイティブ教員によるオールイングリッシュの授業を



受けない！



付けない

学術的な知識を
身に付けない

10

グローバル企業で
働きたい

異文化について
理解を深めたい

社会・文化分野について
学びたい



8

科目

スキルアップ・コース

1

Skills-based English (Basic)

Skills-based English (Speaking & Listening)

2

Skills-based English (Writing)

Skills-based English (Reading)

10

Skills-based English (Academic)

9

Skills-based English (Business A・B)

Skills-based English (TOEIC)

Skills-based English (TOEIC for Business A・B)

Skills-based English (IELTS Listening & Speaking)

3

Skills-based English (IELTS Reading & Writing)

Skills-based English (IELTS Introduction)

Skills-based English (TOEFL Listening & Speaking)

Skills-based English (TOEFL Reading & Writing)

コンテンツ・コース

7

Language and Communication

8

Culture and Society

10

Academic Writing and Presentation

6

Project-based Seminar in English (Study Abroad)

9

Project-based Seminar in English (Career English)

10

Project-based Seminar in English (Critical Writing)

5

Project-based Seminar in English (Japan Studies)

4

Project-based Seminar in English (Global Issues Studies)

Multicultural Collaboration in English

履修手続

言語教育研究センターが定める各科目の履修に必要な英語スコア

レベル	TOEFL ITP® TEST / TOEFL iBT® TEST	TOEIC® L&R TEST (IP テスト含む)	IELTS (Academic Module)	実用英語技能検定	GTEC® Academic LR
L1 (Level1)	450 点以上 / 45 点以上	500 点以上	4.5 以上	—	255 点以上
L2 (Level2)	475 点以上 / 53 点以上	550 点以上	—	2 級以上	270 点以上
L3 (Level3)	500 点以上 / 61 点以上	600 点以上	5.0 以上	—	285 点以上
L4 (Level4)	550 点以上 / 79 点以上	750 点以上	6.0 以上	準 1 級以上	330 点以上

※受験年から 2 年以内のスコア。但し、TOEIC® L&R TEST、実用英語技能検定は有効期限なし。

スキルアップ・コース、コンテンツ・コースの科目 (p.13 ~ p.17) を履修するには以下の手続きが必要です。

Step ① 科目選択

- ・p.9 ~ 10 を参考に、目的や学びたい分野に応じて、履修したい授業を選びましょう。
- ・科目名の最後に L ○ と付いている科目は、当該レベルの認定を受けている必要があります。L ○ と付いていない科目は、レベル認定なしで申し込むことができます。



Step ②-① レベル認定申請

右記 QR コードからアクセスし、申請フォームより申請してください。
kwic にも申請フォームを掲載しています。
※申請フォームには、上記いずれかの点数表の原本画像もしくは写真が必要です。



以下①、②の点数は自動的にレベル認定されるため、提出不要です。

① 学内実施の英語運用能力試験のスコア (P.29 参照)

TOEIC

- ・全学 TOEIC®
- ・エクステンションプログラム TOEIC® L&R IP テスト

TOEFL

- ・総合政策学部 TOEFL®
- ・生協で実施された無料 TOEFL ITP® テスト

IELTS

- ・2025 年 4 月以降に学内で実施された IELTS Academic Module

② その他

- ・2017 年 11 月から 2025 年 3 月までに生協で実施された有料 TOEFL ITP® テスト
- ・入学前プレースメントテスト GTEC® Academic LR (総合政策学部は除く)
- ・インテンシブ・イングリッシュ・コース申込時のスコア
- ・「英語コミュニケーション文化」副専攻プログラム出願時のスコア/級
- ・2017 年 1 月以降に国際教育・協力センター開講科目履修のために提出したスコア/級

注意

- ・一度認定されたレベルは卒業まで有効です。
- ・認定されたレベルが不明な場合は、学生証を持参の上、言語教育研究センターで確認してください。
- ・提出された点数表は、国際教育・協力センターと共有し、国際教育・協力センター開講科目の履修要件認定にも使用されます。
- ・国際学部英語話者 (EbIS) は点数表の提出は不要です。

	春学期開講	秋学期開講
レベル認定申請期間	～4月3日（木）16：50	～9月11日（木）16：50
Web 申込期間	4月1日（火）9：00～3日（木）16：50	9月10日（水）9：00～11日（木）16：50
Web 申込結果発表	4月7日（月）9：00	9月17日（水）9：00
追加申込期間	4月7日（月）9：00～11：30	9月17日（水）9：00～11：30
追加申込結果発表	4月7日（月）17：00	9月18日（木）9：00

Step ②-② 履修科目の Web 申込

全て申込制科目です。上記期間に kwic で申込を行ってください。
クラス定員を超える申込者があった場合は抽選を実施します。
申込期間内であれば、kwic から取消・変更が可能です。

※当選科目の履修中止はできません。

シラバス等で授業内容を十分確認のうえ、申込をしてください。

Step ③ 履修画面の確認

申込結果は kwic の履修申請画面より、確認することができます。

なお、定員に満たないクラス等で追加申込を受け付ける場合があります。

適宜 kwic を確認してください。

わからないことがあれば
G 号館 1 階の教務機構事務部で
相談しよう！



これで履修完了！



スキルアップ・コース

詳細はkwicを
チェック！



科目名	対象	単位数	定員
Skills-based English 申込科目	全学部生	2 単位（週 2 回）／ 1 単位（週 1 回）	25 名 Writing のみ 20 名
概要			
学習目的・レベルに応じて、特定の英語スキルの向上を目指します。学部必修（選択必修）の英語科目にプラスして履修することで、効果的に英語力を磨きます。			
履修条件・履修上の注意			
・科目名の最後に L O と付いている科目は、当該レベルの認定を受けている必要があります。L O と付いていない科目は、レベル認定なしで申し込むことができます。 ・この科目を学部必修（選択必修）の言語教育科目（英語）に振り替えることはできない。			

英語 4 技能や特定のスキルについて学ぶ。

留学や就職活動に向けて、スコアアップを目指す。



Basic

初級者を対象に英語のコミュニケーション力を基礎から磨きます。



Speaking & Listening

日常生活、ニュースや大学での講義など、様々な場面で活きるリスニング力を身につけながら、会話力・発信力を養います。



Writing

英文ライティングを基礎から学び、日記、ノートテイキングからレポートまで、幅広いテーマにおけるライティング力の向上を図ります。



Reading

多様なリーディング教材に触れ、多読、速読、精読を通してリーディングスキルを身につけます。



Academic

論文や大学の講義などのアカデミックなテーマを中心に、専門性が高い分野に対応できる英語 4 技能を磨きます。



Business A・B

国際ビジネスの現場で求められる英語スキルを学びます。
A：プレゼンテーションや会議など口頭でのスキル
B：メールや書類作成など文書に関するスキル

TOEIC

問題練習にとどまらず、グループワークなどを通して実践的な英語力を身につけます。

●目標スコア
レベルなし：550 点以上
L1：600 点以上 L2：700 点以上
L3：800 点以上

IELTS Listening & Speaking IELTS Reading & Writing

技能別に留学先で求められるスコア獲得を目指します。

※ 2023 年度まで開講の「IELTS」との重複履修は不可。

TOEIC for Business A・B

TOEIC の学習を通じ、国内外のビジネス環境における英語スキルを学びます。

A：国内のビジネス環境におけるビジネス慣行
B：国際的なビジネス環境におけるビジネス慣行

●目標スコア
レベルなし：550 点以上

IELTS Introduction

留学先で求められるスコア獲得を目指すための入門科目です。

※ 2023 年度まで開講の「IELTS」との重複履修は不可。

TOEFL Listening & Speaking TOEFL Reading & Writing

留学先で求められるアカデミックな英語を技能別に学びます。

※ 2023 年度まで開講の「TOEFL」との重複履修は不可。

●目標スコア
レベルなし：450 点以上
L1：500 点以上 L2：550 点以上
L3：600 点以上

科目名	対象	単位数	定員
Special English Seminar 申込科目	全学部生	1 単位 （春集中：5 日間）	40 名
概要			
5 日間の集中的な学習により、「聞く・話す・読む・書く」の 4 技能を効率良く身につけることができます。			
履修条件・履修上の注意			
・履修条件なし ・5 日間の授業に全て出席することが履修の前提となる。3 コマ欠席すると不合格となる。 ・気象警報等の発令による授業中止対応として予備日を設定しているため、注意すること。 ・この科目を学部必修（選択必修）の言語教育科目（英語）に振り替えることはできない。 ・2025 年度春学期末に卒業見込みの者は履修できない。			

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限	開講キャンパス
Skills-based English (Basic)	春	1	バリッシュ M.M.	金 3	NUC
		2	ギャンプル C.W.	木 2	NUC
		3	ムレイ クレア E.	木 4	NUC
		4	エドリン C.J.	火 2	KSC
	秋	5	マクナマラ S.	木 4	NUC
		6	マクナマラ S.	金 3	NUC
		7	バリッシュ M.M.	月 1	NUC
		8	カニンハム S.	水 3	KSC
(Speaking & Listening)	春	1	ストリンガー T.	水 2、金 3	NUC
		2	ミヤモト シヤノン	水 4、金 2	NUC
	秋	3	ストリンガー T.	月 3、金 1	NUC
		4	エドリン C.J.	月 1、水 1	NUC
	L1	春 1	ハーバック J.	月 1、水 3	NUC
		秋 2	ハーバック J.	月 3、水 3	NUC
		3	ギャンプル C.W.	火 1、木 1	NUC
	L2	春 1	ギャンプル C.W.	火 1、木 1	NUC
		秋 2	フィルボット A.	月 4、水 3	NUC
		3	メーテンズ クレイグ	水 2、金 2	NUC
	L3	春 1	フィルボット A.	月 4、金 4	NUC
		秋 2	フィルボット A.	水 2、金 3	NUC
		3	ムレイ クレア E.	月 4、木 2	NUC
		4	カニンハム S.	火 3、木 3	KSC
(Writing)	L1	春 1	ケレム ハーラン	水 1	NUC
		秋 2	ケレム ハーラン	月 1	NUC
	L3	春 1	ハーバック J.	火 3	NUC
		秋 2	ハーバック J.	火 2	NUC
(Reading)	L1	春 1	ハーバック J.	金 3	NUC
		秋 2	ハーバック J.	火 3	NUC
	L3	春 1	ハーディ J.	金 2	NUC
		秋 2	ハーディ J.	水 2	NUC
(Academic)	L3	春 1	ハーディ J.	水 3、金 4	NUC
		2	カニンハム S.	火 2、木 2	KSC
	L4	春 3	ギャンプル C.W.	火 2、木 2	NUC
		秋 1	ヒギンズ R.M.	月 4、水 2	NUC
(Business A)	L2	春 1	ワトキンズ J.	火 3	NUC
		秋 2	バリッシュ M.M.	金 5	NUC

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限	開講キャンパス
(Business B)	L2	春 1	ハミルトン M.	月 1	NUC
		秋 2	ハミルトン M.	火 2	NUC
(TOEFL Listening & Speaking)	L1	春 1	ケレム ハーラン	金 4	NUC
		秋 1	ハーディ J.	火 4	NUC
		2	カニンハム S.	火 4	KSC
	L2	秋 1	ハーディ J.	火 2	NUC
		3	ハーディ J.	火 3	NUC
	L3	秋 1	ハーディ J.	火 3	NUC
(TOEFL Reading & Writing)	L1	秋 1	ケレム ハーラン	木 1	NUC
		春 1	カニンハム S.	火 4	KSC
		秋 2	ケレム ハーラン	木 2	NUC
	L2	春 1	ケレム ハーラン	水 2	NUC
		秋 1	ムレイ クレア E.	金 3	NUC
	L3	秋 1	ムレイ クレア E.	金 3	NUC
(TOEIC)	L1	春 1	マクナマラ S.	月 1	NUC
		2	マクナマラ S.	水 3	NUC
		秋 3	マクナマラ S.	月 2	NUC
		4	マクナマラ S.	水 2	NUC
	L2	春 1	メーテンズ クレイグ	水 2	NUC
		2	マクナマラ S.	金 4	NUC
		秋 3	マクナマラ S.	水 1	NUC
		4	マクナマラ S.	木 5	NUC
	L3	春 5	カニンハム S.	水 4	KSC
		秋 1	ムレイ クレア E.	木 3	NUC
		2	カニンハム S.	水 4	KSC
		3	タウンゼンド N.L.	金 3	NUC
	L4	春 4	ムレイ クレア E.	水 3	NUC
		秋 1	ムレイ クレア E.	水 3	NUC
		2	タウンゼンド N.L.	金 3	NUC
		3	タウンゼンド N.L.	木 1	NUC
(TOEIC for Business A)	春	1	エドリン C.J.	火 3	KSC
(TOEIC for Business B)	秋	1	エドリン C.J.	火 2	KSC
(IELTS Listening & Speaking)	春	1	エドリン C.J.	月 1	NUC
		2	エドリン C.J.	水 1	NUC
	秋	3	エドリン C.J.	月 4	NUC
(IELTS Reading & Writing)	春	1	ケレム ハーラン	水 3	NUC
		2	エドリン C.J.	水 3	NUC
	秋	3	エドリン C.J.	金 1	NUC
(IELTS Introduction)	春	1	カニンハム S.	木 4	KSC

科目名	開講期	担当者	曜日・時限	開講キャンパス
Special English Seminar	春集中	メーテンズ クレイグ タウンゼンド N.L.	2025年9月1日(月)～5日(金) ※予備日9月6日(土) 1限(9:00～10:40) 2限(10:50～12:30) 3限(13:10～14:50)	NUC

※最終日は、2限で終了いたします。

※開講クラス、担当者、曜日・時限は2025年2月現在のものです。最新の情報は、必ず kwic で確認してください。

コンテンツ・コース

科目名	対象	単位数	定員
Project-based Seminar in English 申込科目	全学部生	2単位	12～20名
概要			
各分野に関する知識を身につけながら、グループワークを通してクラス目標の達成を目指します。様々な学部から集まる仲間と協働して課題に取り組むことで、“実践的な”コミュニケーション力を鍛えます。			
履修条件・履修上の注意			
- 各科目で必要とされるレベル認定を受けていること。 - この科目を学部必修（選択必修）の言語教育科目（英語）に振り替えることはできない。			

留学の目的や将来のキャリアを明確にする。



Study Abroad 必要レベル：L1 定員：20名

留学に関する様々な課題を認識し、留学先の国および日本の諸事情（文化、社会等）について一つにまとめた冊子および留学に向けたロードマップを協働して作成することで、計画的な留学準備を行います。留学生活において必須となる論理的思考力、ディスカッション力も鍛えます。



Career English 必要レベル：L3 定員：15名

自らのキャリアプランを作成する過程を通して、実践的な英語力、知識、技術およびディスカッション力、総合プレゼンテーション力、スピーチ力といった、グローバル社会で多様な人材と協働するために必要なコミュニケーション力を養成します。

国内外の文化への理解を深める。



Japan Studies 必要レベル：L1 定員：12名

国内における各地域の特色ある文化や活動等から、自分達にとって社会的に関わりのあるテーマを設定し、その研究を通して自分達のコミュニティへの理解を深め、実践的なコミュニケーション力を鍛えます。



Global Issues Studies 必要レベル：L3 定員：12名

国外における各地域の特色ある文化や活動等から、自分達にとって社会的に関わりのあるテーマを設定し、その研究を通して自分達のコミュニティへの理解を深め、実践的なコミュニケーション力を鍛えます。

※ 2022年度まで開講の「Area Studies」との重複履修は不可

COIL 科目

学術的な英語力を身に付ける



Critical Writing

必要レベル：L3 定員：12名

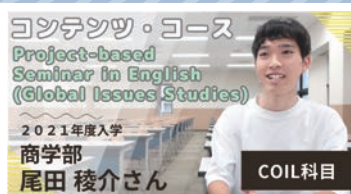
学術的英文作成を学び、論文を作成する過程で論理的ライティング力、批判的読解力・思考力を鍛えます。また、他者の論文に対する議論を通して、批判的に評価する力や、英文作成が求められる様々な場面でも応用できるライティングスキルと知識を育成します。

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限	開講キャンパス
(Study Abroad)	春	1	ワトキズ J.	金 2	NUC
		2	バリッシュ M.M.	月 4	NUC
	秋	3	ワイトウィッチ B.	水 2	NUC
		4	ハーディ J.	金 2	NUC
		5	ムレイ クレア E.	木 4	NUC
(Career English)	春	1	ギャンブル C.W.	火 2	NUC
		2	ギャンブル C.W.	水 2	NUC
	秋	3	バリッシュ M.M.	月 4	NUC

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限	開講キャンパス
(Critical Writing)	春	1	タウンゼンド N.L.	月 1	NUC
	秋	2	タウンゼンド N.L.	月 3	NUC
(Japan Studies)	春	1	ヒギンズ R.M.	水 3	NUC
		2	ヒギンズ R.M.	金 3	NUC
	秋	3	ヒギンズ R.M.	月 1	NUC
(Global Issues Studies)	春	1	クセン オアナ M.	木 3	NUC
		2	クセン オアナ M.	木 3	NUC
	秋	3	クセン オアナ M.	金 3	NUC

※開講クラス、担当者、曜日・時限は2025年2月現在のものです。最新の情報は、必ず kwic で確認してください。

履修者の声



科目名	対象	単位数	定員
Multicultural Collaboration in English 申込科目 重複履修可	全学部生	2単位	正規学生 10名程度 交換留学生 20名程度
概要			
本科目は正規学生と交換留学生がともに学ぶ国際共修科目です。授業内でのディスカッションを通じて、グローバルな視点から文化・思想・多様性について学びます。			
履修条件・履修上の注意			
・各科目で必要とされるレベル認定を受けていること。 ・この科目を学部必修（選択必修）の言語教育科目（英語）に振り替えることはできない。 ・各クラスの副題はシラバスで確認すること。 ・同一担当者の同一副題の科目は重複履修できない。			

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限	開講キャンパス
Multicultural Collaboration in English	春	1	ワイトウィッチ B.	月 4	NUC
	秋	2	ワイトウィッチ B.	月 3	NUC



科目担当者のコメント

The Language Center & CIEC have collaborated to create this new and exciting opportunity that allows the regular enrolled KGU students to work together with international exchange students from around the world in English for a full 14-week semester. Students will assist each other on class projects interactively and communicatively. Topics for discussions will range from traditional culture to modern daily life from the perspective of university students. This is not a lecture-based course. Instead, this course is student-centered and focuses on student-generated discussions based on personal cultural backgrounds and foreign cultural interests. The course will be taught entirely in English and students will be expected to use English for all class speaking and assignments.

I hope to help the international students strengthen casual daily interactions with KGU students and guide the KGU students through this unique opportunity to not only use their English language skills proactively and productively, but to also enhance their English-speaking confidence and phatic communicative abilities on a weekly basis for 14 full lessons in an authentic English conversation environment.

Enrollment is strictly limited so if you are interested, please sign up for this course as soon as possible or you might miss out on this unique academic opportunity.



科目名	対象	単位数	定員
Language and Communication/ Culture and Society/ Academic Writing and Presentation 申込科目 重複履修可	全学部生	2単位	12名
概要 これらの科目は、言葉によるコミュニケーションを支える「言語・心理的側面」と「社会・文化的側面」の二つの枠組みを中心とした専門科目を体系的に学ぶ、「英語コミュニケーション文化」副専攻（MS）プログラムのコアとなる科目です。「英語で」学ぶことで海外の大学の授業を体験できるような科目です。			
履修条件・履修上の注意 ・L3のレベル認定を受けていること。 ・この科目を学部必修（選択必修）の言語教育科目（英語）に振り替えることはできない。 ・Language and Communication および Culture and Society の各クラスの副題は、シラバスで確認すること。 ・同一担当者の同一副題の科目は重複履修できない。			

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限	開講 キャンパス
Language and Communication	春	1	ストリンガー T.	木 4	NUC
		2	ローズ オリバー	水 3	NUC
		3	タウンゼンド N.L.	金 4	NUC
		4	ハミルトン M.	火 2	NUC
		5	ミヤモト シヤノン	月 4	NUC
		6	ムレイ クレア E.	木 2	NUC
		7	カニンハム S.	水 3	KSC
	秋	8	ローズ オリバー	水 3	NUC
		9	タウンゼンド N.L.	木 2	NUC
		10	ハミルトン M.	火 1	NUC
		11	ハミルトン M.	月 4	NUC
		12	ケレム ハーラン	金 3	NUC
		13	ムレイ クレア E.	水 2	NUC
		14	ミヤモト シヤノン	火 2	NUC
		15	エドリン C.J.	金 2	NUC
		16	カニンハム S.	火 2	KSC
Culture and Society	春	1	ナウラン A.	火 2	NUC
		2	フィルボット A.	水 2	NUC
		3	ウィルキンス M.	金 4	NUC
		4	メーテンズ クレイグ	月 4	NUC
		5	タウンゼンド N.L.	水 3	NUC
		6	ハーディ J.	火 3	NUC
		7	ハミルトン M.	金 3	NUC
		8	カニンハム S.	火 3	KSC

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限	開講 キャンパス
Culture and Society	秋	9	ナウラン A.	火 2	NUC
		10	ストリンガー T.	金 2	NUC
		11	ヒギンズ R.M.	金 3	NUC
		12	メーテンズ クレイグ	月 3	NUC
		13	ウィルキンス M.	水 2	NUC
		14	ハーディ J.	火 4	NUC
		15	タウンゼンド N.L.	水 3	NUC
		16	ギャンブル C.W.	水 1	NUC
		17	ムレイ クレア E.	木 3	NUC
		18	カニンハム S.	水 2	KSC
Academic Writing and Presentation	春	1	ミヤモト シヤノン	水 1	NUC
		2	ミヤモト シヤノン	金 3	NUC
		3	ケレム ハーラン	月 1	NUC
	秋	4	ミヤモト シヤノン	月 3	NUC
		5	ミヤモト シヤノン	火 1	NUC
		6	ギャンブル C.W.	水 2	NUC

Language and Communication 副題例

- ・ AI & English
- ・ News Language & Media Literacy
- ・ Slang, a Creative Use of English?

Culture and Society 副題例

- ・ A Brief History of Fashion
- ・ Australian Culture
- ・ Language of Film and TV

その他の副題は
kwic をチェック！



「英語コミュニケーション文化」副専攻（MS）プログラム

詳細はwebを
チェック!



言葉によるコミュニケーションを支える「言語・心理的側面」と「社会・文化的側面」の二つの枠組みを中心とした専門科目を履修し、英語圏の文化と英語によるコミュニケーションを総合的に研究するものです。言語教育研究センター開講のプログラムコア科目は全て、“英語を”ではなく、“英語で”学ぶ、ネイティブ教員によるオールイングリッシュの少人数制授業。学内で海外留学を体験できるようなプログラムとなっています。



プログラム履修のメリット

- 日本にいながら、海外大学さながらの環境で、オールイングリッシュの専門科目を受講できます。
- 将来留学を目指す学生や、帰国後さらに英語力を伸ばしたい学生に最適のプログラムです。
- プログラムコア科目でクラス定員を超える申込者があった場合は、抽選の際にプログラム履修許可者が優先されます。
- プログラム修了者には、卒業時に、卒業証書の他に独自の修了証書が授与されます。

プログラム申込

※詳細は入学時に配布された「複数分野専攻制への扉」を確認してください。

対象

1、2年生（総合政策・理・工・生命環境・建築学部除く）

申込要件

	TOEFL ITP® TEST / TOEFL iBT® TEST	TOEIC® L&R TEST (IPテスト含む)	IELTS (Academic Module)	実用英語技能検定	GTEC® Academic LR
スコア/級	500点以上 / 61点以上	600点以上	5.0以上	準1級以上	285点以上

※受験年から2年以内のスコア。但し、TOEIC® L&R TEST、実用英語技能検定は有効期限なし。

説明会

プログラム開始時期	日程
2年次秋学期	4月21日（月）12:45～13:15 4月25日（金）12:45～13:15
2年次春学期 または3年次春学期	10月22日（水）12:45～13:15 10月30日（木）12:45～13:15

※場所は kwic で確認してください。

履修者の声



申込

提出書類

①複数分野専攻願

②申込要件を満たす点数表原本の写真

※言語教育研究センターでL3 (Level3) 以上のレベル認定を受けている場合、点数表の提出は不要です。

※出願時点で申込要件を満たす点数表が提出できない場合は、所定の期日までにレベル認定を受けてください。

詳細は、kwic を確認してください。

提出先

Microsoft Forms（別途 kwic で案内）

プログラム開始時期	対象者		申込期間	許可者発表
	1年生	2年生		
2年次秋学期	—	○	5月6日（火）～13日（火） 16:50	7月16日（水） kwic にて発表
2年次春学期 または3年次春学期	○	○	11月4日（火）～12日（水） 16:50	2026年1月21日（水） kwic にて発表

FRANÇAIS・DEUTSCH

フランス語／ドイツ語インテンシブ・プログラム

集中的な外国語学習で

コミュニケーション能力を身につけます。

詳細はkwicを
チェック!



プログラムの特徴

POINT 1

実践的・総合的な言語運用能力の育成

フランス語 「文法・読解」を中心とした学習ではなく、「聞く・話す・読む・書く」という総合的なフランス語の運用能力に重点を置いて学習します。

ドイツ語 コミュニケーション能力の育成を目標とし、1. Rezeption [言語受容 (聞く・読む)]、2. Produktion [言語産出 (話す・書く)]、3. Interaktion [学習の相互作用]、4. Mediation [媒介したり、仲介したり、つなぐ] という「ヨーロッパ言語共通参照枠」のコンセプトに基づいて、コミュニケーション・アプローチで学習します。

POINT 2

具体的な到達目標

実用英語技能検定などと同様、社会的認知を受けている機関が判定する具体的な到達目標を設定し、以下の資格取得を目指したプログラムを提供します。

フランス語 公益財団法人フランス語教育振興協会 実用フランス語技能検定試験 2 級またはフランス国民教育省 フランス語資格試験 DELF B1

ドイツ語 ゲーテ・インスティトゥート ドイツ語検定試験 GOETHE-ZERTIFIKAT B1

フランス語／ドイツ語インテンシブ・プログラム カリキュラム

() 内は単位数

	コース名	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次	
		春	秋	春	秋	春	秋	春	秋
必修科目	学部必修（選択必修） フランス語／ドイツ語レギュラー・コース	学部フランス語／ドイツ語科目（8）						詳細は p.23 の 学部開講フランス語／ドイツ語科目 履修体系	
	フランス語インテンシブ・コース 対象：文・社会・法・経済・商・国際学部生 詳細は p.21	学部フランス語 科目（2）	フランス語 インテンシブ 初級Ⅰ（3）	フランス語 インテンシブ 初級Ⅱ（3）					
	ドイツ語インテンシブ・コース 対象：神・文・社会・法・経済・商・国際学部生 詳細は p.22	学部ドイツ語 科目（2）	ドイツ語 インテンシブ 初級Ⅰ（3）	ドイツ語 インテンシブ 初級Ⅱ（3）					
	選択科目 詳細は p.21, 22 対象：全学部生	フランス語／ドイツ語インテンシブ 初級Ⅲ（2）／中級（2）							

出席・遅刻の制度

- ・授業開始に遅れると「遅刻」となり、30 分以上授業に出席しない場合は「欠席」として取り扱う。
- ・遅刻 2 回を欠席 1 回とみなす。
- ・欠席は理由の如何に関わらず「欠席」として取り扱う。
- ・「不合格」となる欠席の回数は右表の通りとする。
- ・不合格となった場合、その後の授業に出席することはできない。

重要

科目名	欠席
インテンシブ初級 I / 初級 II	6
インテンシブ初級 III / 中級	4

フランス語／ドイツ語インテンシブ・コース（インテンシブ初級Ⅰ／初級Ⅱ）申込・選考スケジュール

説明会

インテンシブ・コースの概要や申込方法について説明します。

	フランス語	ドイツ語
日程	5月22日(木) 12:45～13:15 6月2日(月) 12:45～13:15	5月21日(水) 12:45～13:15 6月3日(火) 12:45～13:15

※説明会に参加できなくても、コースへの申し込みは可能です。

※場所は kwic で確認してください。

Web 申込&選考

フランス語

右記 QR コードからアクセスし、申込フォームに必要事項を入力および選考申込用紙を添付のうえ送信してください。kwic にも申請フォームを掲載しています。

申込期間：6月2日(月)～13日(金) 16:50

選考申込用紙の提出をもって書類選考を実施します。所定の選考申込用紙は kwic に掲載しています。



ドイツ語

右記 QR コードからアクセスし、申込フォームに必要事項を入力の上送信してください。kwic にも申請フォームを掲載しています。

申込期間：6月2日(月)～13日(金) 16:50

選考試験実施日：6月21日(土)

※申込者数によって選考試験の実施を決定します。実施の有無は申込期間終了後にお知らせします。

※フランス語またはドイツ語インテンシブ・コースと1年次秋学期開始インテンシブ・イングリッシュ・コースの併願は可能。
ただし、両方のコースに合格した場合、どちらか一方を選択する。

※申込期間を過ぎてもキャンセルは不可。



選考結果発表

7月4日(金) 9:00 kwic にて発表

インテンシブ初級Ⅲ／中級 履修手続

kwic での履修科目の申込

下記期間に kwic で申し込みを行ってください。クラス定員を超える申込者があった場合は抽選を実施します。申込期間内であれば、kwic から取消・変更が可能です。なお、定員に満たないクラス等で追加申込を受け付ける場合があります。適宜 kwic を確認してください。

※当選科目の履修中止はできません。シラバス等で授業内容を十分確認の上、申し込んでください。

※申込期間を過ぎてもキャンセルは不可。

	春学期開講	秋学期開講
Web 申込期間	4月1日(火) 9:00～3日(木) 16:50	9月10日(水) 9:00～11日(木) 16:50
Web 申込結果発表	4月7日(月) 9:00	9月17日(水) 9:00
追加申込期間	4月7日(月) 9:00～11:30	9月17日(水) 9:00～11:30
追加申込結果発表	4月7日(月) 17:00	9月18日(木) 9:00

先修条件*特例措置

先修条件*：履修にあたって特定科目の単位を修得していることが必要となる条件のこと。

先修条件を満たしていないが、当該科目の先修科目修得と同等以上のレベルに達していると自己判断する場合は、右記 QR コードからアクセスし申請フォームより面接申込をしてください。kwic にも申請フォームを掲載しています。

面接によって認められた場合、履修することができます。面接の詳細は申込期限の翌日にメールにて通知しますので、面接選考日の予定を空けておいてください。

※申込期間を過ぎてもキャンセルは不可。



	春学期開講	秋学期開講
申込期間	4月1日(火) 9:00～3日(木) 16:50	9月10日(水) 9:00～11日(木) 16:50
面接選考	4月4日(金)	9月16日(火)
履修許可発表	4月7日(月) 9:00	9月17日(水) 9:00

フランス語インテンシブ・プログラム

フランス語インテンシブ・コース

科目名	対象	単位数	定員
フランス語インテンシブ初級Ⅰ／ フランス語インテンシブ初級Ⅱ	文・社会・法・経済・商・ 国際学部生の1年生 (2025年度入学生)	合計6単位	約20名
概要 1年次秋学期より他学部の仲間と共に、集中的なフランス語の授業を履修します。授業はネイティブ教員と日本人教員のチーム・ティーチングで行われ、1年次秋学期に「初級Ⅰ」(週3回・3単位)を、2年次春学期に「初級Ⅱ」(週3回・3単位)を履修します。			
履修条件・履修上の注意 ・1年次春学期に所属学部必修(選択必修)言語教育科目(フランス語)2単位を修得、および言語教育研究センターが実施する選考に合格。 p.20 参照 ・フランス語インテンシブ・コース履修者は、インテンシブ・イングリッシュ・コース/ドイツ語インテンシブ・コースを履修できない。 ・「初級Ⅰ」の単位を修得できなかった場合は、2年次春学期より所属学部のレギュラー・コースに戻り、未修得の単位を修得する。 ・必修科目として「初級Ⅰ」を修得した場合は、引き続き必修科目として「初級Ⅱ」を履修しなければならない。 ・「初級Ⅱ」を履修したにも関わらず、単位を修得できなかった場合は、所属学部のレギュラー・コースに戻ることはできない。 ・文学部文学言語学科フランス文学フランス語学専修生は、この科目は自由履修科目となる。 ・国際学部生は「初級Ⅱ」は選択科目となるが、「初級Ⅰ」に引き続き履修しなければならない。			

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限
初級Ⅰ	秋	1	エルム L. Y.	月2
			デルベス S.	水3
			藤原 曜	金1
		2	エルム L. Y.	月4
			デルベス S.	水4
			藤原 曜	金2
		3	ケルネン フローラン	月4
			ケルネン フローラン	水4
			川口 陽子	金3

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限
初級Ⅱ	春	1	エルム L. Y.	月2
			デルベス S.	水3
			藤原 曜	金1
		2	エルム L. Y.	月4
			デルベス S.	水4
			藤原 曜	金2
		3	ケルネン フローラン	月4
			ケルネン フローラン	水4
			川口 陽子	金3

科目名	対象	単位数	定員
フランス語インテンシブ初級Ⅲ	全学部生	2単位(週2回)	約20名
概要 春学期は3年生以上を対象に、秋学期は2年生以上を対象に開講され、選択科目として授業が行われます。			
履修条件・履修上の注意 以下のいずれかに該当すること。 ①「フランス語インテンシブ初級Ⅰ・Ⅱ」を修得 ②必修(選択必修)言語教育科目(フランス語)8単位を修得 ※文学部文学言語学科フランス文学フランス語学専修生、総合政策・建築・国際学部生はそれに 相当する単位の修得をもって履修資格を満たすことが可能。具体的な科目名はこちらを確認 ③先修条件特例措置により履修を認められた場合 p.20 参照			



科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限
初級Ⅲ	春	1	シェルボネ F.	水5
			シェラス C.	金3

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限
初級Ⅲ	秋	2	ルコント マルヴィナ	月4
			シェルボネ F.	水2
		3	ボワト P.	月4
			シェルボネ F.	金4

科目名	対象	単位数	定員
フランス語インテンシブ中級	全学部生	2単位(週2回)	約20名
概要 選択科目としてネイティブ教員によって授業が行われます。			
履修条件・履修上の注意 以下のいずれかに該当すること。 ①「フランス語インテンシブ初級Ⅲ」を修得 ②「フランス語中期留学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」を修得 ③「フランス語中期留学導入Ⅰ・Ⅱ」(2022年～名称変更)を修得 ④先修条件特例措置により履修を認められた場合 p.20 参照			

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限
中級	春	1	ルコント マルヴィナ	月4
			シェルボネ F.	金4

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限
中級	秋	2	シェルボネ F.	水5
			シェラス C.	金3

※開講キャンパスは全て西宮上ヶ原キャンパス ※開講クラス、担当者、曜日・時限は2025年2月現在のものです。最新の情報は、必ず kwic で確認してください。

ドイツ語インテンシブ・プログラム

ドイツ語インテンシブ・コース

科目名	対象	単位数	定員
ドイツ語インテンシブ初級Ⅰ／ ドイツ語インテンシブ初級Ⅱ	学部必修(選択必修)に代わる科目 神・文・社会・法・経済・商・国際学部生の1年生(2025年度入学生)	合計6単位	約20名
概要			
1年次秋学期より他学部の仲間と共に、集中的なドイツ語の授業を履修します。1年次秋学期に「初級Ⅰ」(週3回・3単位)を、2年次春学期に「初級Ⅱ」(週3回・3単位)を履修します。			
履修条件・履修上の注意			
・1年次春学期に所属学部必修(選択必修)言語教育科目(ドイツ語)2単位を修得、および言語教育研究センターが実施する選考に合格。 p.20 参照 ・ドイツ語インテンシブ・コース履修者は、インテンシブ・イングリッシュ・コース/フランス語インテンシブ・コースを履修できない。 ・「初級Ⅰ」の単位を修得できなかった場合は、2年次春学期より所属学部のレギュラー・コースに戻り、未修得の単位を修得する。 ・必修科目として「初級Ⅰ」を修得した場合は、引き続き必修科目として「初級Ⅱ」を履修しなければならない。 ・「初級Ⅱ」を履修したにも関わらず、単位を修得できなかった場合は、所属学部のレギュラー・コースに戻ることはできない。 ・文学部文学言語学科ドイツ文学ドイツ語学専修生は、この科目は自由履修科目となる。 ・国際学部生は「初級Ⅱ」は選択科目となるが、「初級Ⅰ」に引き続き履修しなければならない。ただし、文学部開講のドイツ語中期留学に参加した場合は、「初級Ⅱ」の履修を免除とする。			

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限
初級Ⅰ	秋	1	ニシダ R.	月2
			ニシダ R.	水1
			ヒンスケン トーマス	金1
		2	ニシダ R.	月4
			ニシダ R.	水2
			ヒンスケン トーマス	金2

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限
初級Ⅱ	春	1	ニシダ R.	月2
			ニシダ R.	水1
			ヒンスケン トーマス	金1
		2	ニシダ R.	月4
			ニシダ R.	水2
			ヒンスケン トーマス	金2

科目名	対象	単位数	定員
ドイツ語インテンシブ初級Ⅲ	全学部生	2単位(週2回)	約20名
概要			
春学期は3年生以上を対象に、秋学期は2年生以上を対象に開講され、選択科目として授業が行われます。			
履修条件・履修上の注意			
以下のいずれかに該当すること。 ①「ドイツ語インテンシブ初級Ⅰ・Ⅱ」を修得 ②必修(選択必修)言語教育科目(ドイツ語)8単位を修得 ※文学部文学言語学科ドイツ文学ドイツ語学専修生、総合政策・建築・国際学部生はそれに相当する単位の修得をもって履修資格を満たすことが可能。具体的な科目名はこちらを確認 ③先修条件特例措置により履修を認められた場合 p.20 参照			



科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限
初級Ⅲ	春	1	ヘーン M.	水3
			ヘーン M.	金3

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限
初級Ⅲ	秋	2	ヘーン M.	水3
			ヘーン M.	金3

科目名	対象	単位数	定員
ドイツ語インテンシブ中級	全学部生	2単位(週2回)	約20名
概要			
選択科目としてネイティブ教員によって授業が行われます。			
履修条件・履修上の注意			
以下のいずれかに該当すること。 ①「ドイツ語インテンシブ初級Ⅲ」を修得 ②先修条件特例措置により履修を認められた場合 p.20 参照			

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限
中級	春	1	シュビンレル T.	水3
			ヒンスケン トーマス	金3

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限
中級	秋	2	シュビンレル T.	水3
			ヒンスケン トーマス	金3

※開講キャンパスは全て西宮上ヶ原キャンパス ※開講クラス、担当者、曜日・時限は2025年2月現在のものです。最新の情報は、必ず kwic で確認してください。

履修者の声

フランス語 インテンシブ初級Ⅱ

2022年度入学
文学部 文化歴史学科
西洋史学専修
清永 茅温さん



ドイツ語 インテンシブ初級Ⅰ

2021年度入学
商学部
韓 致彤さん



【参考】学部開講フランス語科目履修体系 2025 年度入学生のカリキュラムです。

() 内は単位数

	1 年次		2 年次	
	春	秋	春	秋
文	A I (1) B I (コミュニケーション) (1)	A II (1) B II (コミュニケーション) (1)	A III (1) B III (1)	A IV (1) B IV (1)
社会	I (2)	II (2)	III a (1) III b (1)	IV a (1) IV b (1)
法	A I (1) B I (1)	A II (1) B II (1)	A III (1) B III (1)	A IV (1) B IV (1)
経済	I (2)	II (2)	III (2)	IV (2)
商	I (読解) (1) I (表現) (1)	II (読解) (1) II (表現) (1)	III (読解) (1) III (表現) (1)	IV (読解) (1) IV (表現) (1)
理/工/生命環境	文法 I (1)、文法 II (1)、読解 I (1)、読解 II (1)			
総合政策/建築	I (2)	II (2)	III (2)	IV (2)
人間福祉	I (2)	II (2)	III (2)	IV (2)
国際	I (2)	II (2)	III (2)	IV (2)

【参考】学部開講ドイツ語科目履修体系 2025 年度入学生のカリキュラムです。

	1 年次		2 年次	
	春	秋	春	秋
神	入門甲 (1) 入門乙 (1)	初級甲 (1) 初級乙 (1)	中級 A 甲 (1) 中級 A 乙 (1)	中級 B 甲 (1) 中級 B 乙 (1)
文	A I (1) B I (コミュニケーション) (1)	A II (1) B II (コミュニケーション) (1)	A III (1) B III (1)	A IV (1) B IV (1)
社会	I (2)	II (2)	III (2)	IV (2)
法	A I (1) B I (1)	A II (1) B II (1)	A III (1) B III (1)	A IV (1) B IV (1)
経済	I (2)	II (2)	III (2)	IV (2)
商	I (2)	II (2)	III (2)	IV (2)
理/工/生命環境	文法 I (1)、文法 II (1)、読解 I (1)、読解 II (1)			
総合政策/建築	I (2)	II (2)	III (2)	IV (2)
人間福祉	I (2)	II (2)	III (2)	IV (2)
国際	I (2)	II (2)	III (2)	IV (2)

フランス語／ドイツ語海外研修

夏休みを利用し、本学と協定を締結している大学で約 1 ヶ月間フランス語／ドイツ語を学ぶプログラムです。

フランス・ドイツ共に、外国人のための外国語研修プログラムとして着実な実績をあげているプログラムに参加します。現地での集中した授業と課外活動 (任意) への参加を通し言語運用能力の向上を図るとともに、学生寮やホームステイでの生活体験を通し、実践的なコミュニケーション能力の向上や異文化への深い理解が期待できます。

詳細はkwicを
チェック!



フランス語プログラム概要

参加資格	全学部生 ※言語教育科目のフランス語を履修していることが望ましい。
研修先	フランシュ・コンテ大学 応用言語センター (C.L.A) ブルゴーニュ＝フランシュ＝コンテ地域圏 プザンソン市
実施期間	8 月上旬～9 月上旬



ドイツ語プログラム概要

参加資格	全学部生 ※言語教育科目のドイツ語を履修していることが望ましい。
研修先	ブレーメン州大学 共通言語センター ブレーメン州
実施期間	8 月上旬～9 月上旬

2025 年度の詳細は kwic をご確認ください。

注意事項

- ・国際情勢の変動などにより、本学の判断で中止またはスケジュールを変更する場合があります。
- ・参加者は出発までに数回行われるオリエンテーション・事前研修に必ず出席しなければなりません。
- ・研修先大学が発行する成績に基づき、帰国後に単位認定願を所属学部提出することで、単位認定 (フランス語 4 単位／ドイツ語 3 単位) が可能です。※ 2025 年度春学期末に卒業見込み者は単位認定の申請ができません。

履修者の声



選択言語

海外旅行をより楽しみたい、将来国際的な企業で仕事をしたい、特定の地域や文化・歴史に興味があるなど、言語を学ぶ理由や動機は人それぞれです。様々な言語を学ぶことで、自分とは異なる他人の立場になって考えたり、異なる見方で世界を見ることができるようになります。興味のある言語があれば、ぜひ選択言語科目を履修してください。

目指せマルチリンガル



履修手続

履修上の注意 及び **科目の履修に必要な先修科目一覧** は次のページをご確認ください。

kwic での申込

申込科目

春学期：「基礎フランス語Ⅰ」「フランス語アラカルト（聞く・話す）A」「日本手話初級Ⅰ」
秋学期：「フランス語アラカルト（聞く・話す）A」

申込科目は下記期間に kwic で申し込みを行ってください。クラス定員を超える申込者があった場合は抽選を実施します。

申込期間内であれば、kwic から取消・変更が可能です。

なお、定員に満たないクラス等で追加申込を受け付ける場合があります。適宜 kwic を確認してください。

※当選科目の履修中止はできません。シラバス等で授業内容を十分確認の上、申し込んでください。

※申込期間を過ぎてのキャンセルは不可。

	春学期開講	秋学期開講
Web 申込期間	4月1日（火）9:00～3日（木）16:50	9月10日（水）9:00～11日（木）16:50
Web 申込結果発表	4月7日（月）9:00	9月17日（水）9:00
追加申込期間	4月7日（月）9:00～11:30	9月17日（水）9:00～11:30
追加申込結果発表	4月7日（月）17:00	9月18日（木）9:00

履修登録

申込科目以外の選択言語を履修するには、下記の履修登録期間および修正期間に kwic で履修登録を行ってください。

		春学期開講	秋学期開講
履修登録期間	神学部・文学部・社会学部・法学部・経済学部	4月8日（火）9:00～10日（木）16:50	9月22日（月）9:00～24日（水）16:50
	商学部・理工学部・総合政策学部・人間福祉学部・教育学部・国際学部・理学部・工学部・生命環境学部・建築学部	4月9日（水）9:00～11日（金）16:50	9月24日（水）9:00～26日（金）16:50
修正期間	全学部	4月16日（水）9:00～17日（木）16:50	10月1日（水）9:00～2日（木）16:50

先修条件*特例措置

先修条件*：履修にあたって特定科目の単位を修得していることが必要となる条件のこと。

先修条件を満たしていないが、当該科目の先修科目修得と同等以上のレベルに達していると自己判断する場合は下記の手続きを行ってください。

・「フランス語アラカルト（読む／書く）」「ドイツ語アラカルト（読む／書く）」「日本手話初級Ⅱ」はこの手続きの対象外です。

STEP 1

初回授業時

- ・選択言語科目履修許可願[※]に必要事項を記入のうえ、初回授業時に担当教員に提出し理由等を説明する。
- ・担当教員が履修可否をその場で判定し、履修許可願に必要事項を記入し学生に返却する。

※履修許可願は kwic からダウンロードしてください。kwic には右記 QR コードからアクセスできます。

授業担当教員の署名がある履修許可願を下記期間までに kwic に掲載の申請フォームに添付のうえ提出してください。

春学期開講	秋学期開講
4月15日（火）11:30	9月30日（火）11:30



履修許可願ダウンロード
及び
提出申請フォーム

STEP 2

科目名	対象	単位数	定員
次ページ (p.26) 参照	全学部生	1 単位 (週 1 回)	以下科目のみ定員あり。 基礎フランス語Ⅰ：各クラス 40 名 フランス語アラカルト（聞く・話す）A：各クラス 30 名 日本手話初級Ⅰ・Ⅱ：各クラス 16 名
履修条件・履修上の注意			
★全言語共通 注 意：初修者のための授業です。（当該言語の）母語話者の履修はご遠慮ください。もし、（当該言語の）母語話者が履修した場合には、初修者とは異なる課題を課す場合があります。 先修条件：履修にあたって特定科目の単位を修得していることが必要となる条件のこと。 先修条件修得と同等以上のレベルに達していると自己判断する場合は、先修条件特例措置の手続き（p.24 参照）を行い、担当教員の許可を得ることで、当該科目の履修が可能。 重複履修：一度単位を修得した後に同じ科目を再度履修すること。 フランス／ドイツ語 ・「アラカルト」はシラバスに示された履修要件を参照の上、各自が自分のレベルを判断して科目を選択・履修する。 この科目には先修条件はないが、履修にあたって学部必修（選択必修）の言語教育科目のフランス語／ドイツ語（インテンシブを含む）及び言語教育研究センター開講選択言語科目の「基礎フランス語／ドイツ語」から 4 単位程度履修していることが望ましい。 ・「アラカルト（読む）／（書く）」の履修基準年度は 2 年生以上とする。 中国語 ・「中国語中級」の履修対象者は、学部選択必修科目（総合政策・建築・国際学部生は選択科目含む）の中国語 8 単位修得者とする。 ・「先修条件の特例措置」を利用して「中国語中級」を履修する場合、中国語検定試験 3 級合格または漢語水平考試（HSK）3 級合格を目安とする。 ロシア語／イタリア語／ポルトガル語／アラビア語／インドネシア語 ・2016 年度以前に「初級Ⅲ」「中級」を修得している場合も、「初中級」を履修することができる。			

履修の前にチェック！

履修の前に、以下①履修に必要な条件、②履修できない条件を確認してください。

①履修に必要な条件を満たしておらず、かつ②履修できない条件に当てはまらない場合のみ、先修条件特例措置の利用が可能です。

※ただし、①履修に必要な条件が「－」となっている科目については、先修条件特例措置を利用せず、通常の履修登録期間に kwic 上で履修登録が可能です。

科目名	①履修に必要な条件 (先修科目)	②履修できない 条件	重複履修の 可否
基礎フランス語Ⅰ	－	－	×
基礎フランス語Ⅱ	基礎フランス語Ⅰ	－	×
基礎フランス語Ⅲ	基礎フランス語Ⅱ	－	×
基礎フランス語Ⅳ	基礎フランス語Ⅲ	－	×
フランス語アラカルト	－	－	○
基礎ドイツ語Ⅰ	－	－	×
基礎ドイツ語Ⅱ	基礎ドイツ語Ⅰ	－	×
基礎ドイツ語Ⅲ	基礎ドイツ語Ⅱ	－	×
基礎ドイツ語Ⅳ	基礎ドイツ語Ⅲ	－	×
ドイツ語アラカルト	－	－	○
基礎中国語Ⅰ	－	所属学部において 選択必修科目 もしくは選択科目として中国語 を履修もしくは 修得済	×
基礎中国語Ⅱ	基礎中国語Ⅰ		×
基礎中国語Ⅲ	基礎中国語Ⅱ		×
基礎中国語Ⅳ	基礎中国語Ⅲ		×
中国語中級	学部選択必修科目（総合政策・ 建築・国際学部は選択科目含む） の中国語 8 単位修得	－	○
朝鮮語初級Ⅰ	－	所属学部において 選択必修科目 もしくは選択科目として朝鮮語 を履修もしくは 修得済	×
朝鮮語初級Ⅱ	朝鮮語初級Ⅰ		×
朝鮮語初級Ⅲ	朝鮮語初級Ⅱ		○
朝鮮語中級	朝鮮語初級Ⅲまたは学部選択必修科目（国際学部は選択必修科目 Korean を除く）の朝鮮語 8 単位修得		○

科目名	①履修に必要な条件 (先修科目)	②履修できない 条件	重複履修の 可否
スペイン語初級Ⅰ	－	所属学部において 選択必修科目 もしくは選択科目としてスペイン語 を履修もしくは 修得済	×
スペイン語初級Ⅱ	スペイン語初級Ⅰ	－	×
スペイン語初級Ⅲ	スペイン語初級Ⅱ	－	○
スペイン語中級	スペイン語初級Ⅲまたは学部 選択必修科目（総合政策・建築・ 国際学部は選択科目含む）の スペイン語 8 単位修得	－	○
ロシア語初級Ⅰ	－	－	×
ロシア語初級Ⅱ	ロシア語初級Ⅰ	－	×
ロシア語初中級	ロシア語初級Ⅱ	－	○
イタリア語初級Ⅰ	－	－	×
イタリア語初級Ⅱ	イタリア語初級Ⅰ	－	×
イタリア語初中級	イタリア語初級Ⅱ	－	○
ポルトガル語初級Ⅰ	－	－	×
ポルトガル語初級Ⅱ	ポルトガル語初級Ⅰ	－	×
ポルトガル語初中級	ポルトガル語初級Ⅱ	－	○
アラビア語初級Ⅰ	－	－	×
アラビア語初級Ⅱ	アラビア語初級Ⅰ	－	×
アラビア語初中級	アラビア語初級Ⅱ	－	○
インドネシア語初級Ⅰ	－	－	×
インドネシア語初級Ⅱ	インドネシア語初級Ⅰ	－	×
インドネシア語初中級	インドネシア語初級Ⅱ	－	○
日本手話初級Ⅰ	－	所属学部において 選択必修科目 もしくは選択科目として日本手話 を履修もしくは 修得済	×
日本手話初級Ⅱ	日本手話初級Ⅰ	－	×

科目名

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限
基礎フランス語Ⅰ 申込科目	春	1	ケルネン フローラン	水 2
		2	ボワト P.	月 4
基礎フランス語Ⅱ	秋	1	ケルネン フローラン	水 2
基礎フランス語Ⅲ	春	1	ケルネン フローラン	水 3
基礎フランス語Ⅳ	秋	1	ケルネン フローラン	水 3
フランス語アカカルト (聞く・話す) A 申込科目	春	1	ケルネン フローラン	月 3
		2	シェルボネ F.	水 2
	秋	3	ケルネン フローラン	月 3
フランス語アカカルト (聞く・話す) B	春	1	シェラス C.	金 4
	秋	2	シェラス C.	金 4
フランス語アカカルト (聞く・話す) C	春	1	シェラス C.	金 5
	秋	2	シェラス C.	金 5
フランス語アカカルト(読む)	春	1	松原 冬二	火 4
	秋	2	松原 冬二	火 4
フランス語アカカルト(書く)	春	1	ジラール グザビエ	火 3
	秋	2	ジラール グザビエ	火 3
基礎ドイツ語Ⅰ	春	1	佐分利 啓和	火 2
基礎ドイツ語Ⅱ	秋	1	佐分利 啓和	火 2
基礎ドイツ語Ⅲ	春	1	佐分利 啓和	火 3
基礎ドイツ語Ⅳ	秋	1	佐分利 啓和	火 3
ドイツ語アカカルト (聞く・話す) A	春	1	シュビンレル T.	水 4
	秋	2	シュビンレル T.	水 4
ドイツ語アカカルト (聞く・話す) B	春	1	ヘーン M.	月 3
	秋	2	ヘーン M.	月 3
ドイツ語アカカルト(読む)	春	1	阿部 卓也	木 3
	秋	2	河村 克俊	火 4
ドイツ語アカカルト(書く)	春	1	シュビンレル T.	水 5
	秋	2	シュビンレル T.	水 5
基礎中国語Ⅰ	春	1	季 鈞菲	木 2
		2	陳 学雄	水 2
基礎中国語Ⅱ	秋	1	季 鈞菲	木 2
		2	陳 学雄	水 2
基礎中国語Ⅲ	春	1	孫 爽	金 2
基礎中国語Ⅳ	秋	1	孫 爽	金 2
中国語中級	春	1	何 云艶	月 4
		2	宋 新亜	金 4
	秋	3	何 云艶	月 4
		4	宋 新亜	金 4
朝鮮語初級Ⅰ	春	1	李 秀旻	月 3
		2	川本 理絵	月 4
		3	李 秀旻	木 2
		4	森 貴実代	水 3
朝鮮語初級Ⅱ	秋	1	李 秀旻	月 3
		2	川本 理絵	月 4
		3	李 秀旻	木 2

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限
朝鮮語初級Ⅲ	春	1	魯 惠英	火 4
		2	柳 圭相	火 2
朝鮮語中級	秋	1	魯 惠英	火 4
		2	柳 圭相	火 2
スペイン語初級Ⅰ	春	1	アギラル ミルトン	火 3
		2	禪野 美帆	金 3
スペイン語初級Ⅱ	秋	1	アギラル ミルトン	火 3
スペイン語初級Ⅲ	春	1	ムニョス M. J.	火 3
スペイン語中級	春	1	ムニョス M. J.	火 4
	秋	2	ムニョス M. J.	火 3
		3	ムニョス M. J.	火 4
ロシア語初級Ⅰ	春	1	バクン エレナ	木 2
ロシア語初級Ⅱ	秋	1	バクン エレナ	木 2
ロシア語初中級	春	1	バクン エレナ	木 3
	秋	2	バクン エレナ	木 3
イタリア語初級Ⅰ	春	1	落合 理恵子	火 3
		2	渋谷 陽子	木 4
		3	柱本 元彦	水 4
		4	柱本 元彦	水 5
	秋	5	渋谷 陽子	木 5
		6	柱本 元彦	水 4
イタリア語初級Ⅱ	春	1	渋谷 陽子	木 5
	秋	2	落合 理恵子	火 3
		3	渋谷 陽子	木 4
		4	柱本 元彦	水 5
イタリア語初中級	春	1	落合 理恵子	火 4
	秋	2	落合 理恵子	火 4
ポルトガル語初級Ⅰ	春	1	村松 英理子	水 2
ポルトガル語初級Ⅱ	秋	1	村松 英理子	水 2
ポルトガル語初中級	春	1	村松 英理子	水 3
	秋	2	村松 英理子	水 3
アラビア語初級Ⅰ	春	1	村田 靖子	火 4
	秋	2	村田 靖子	火 3
アラビア語初級Ⅱ	春	1	村田 靖子	火 3
	秋	2	村田 靖子	火 4
アラビア語初中級	春	1	村田 靖子	火 5
インドネシア語初級Ⅰ	春	1	富永 泰代	水 2
		2	富永 泰代	水 3
インドネシア語初級Ⅱ	秋	1	富永 泰代	水 2
		2	富永 泰代	水 3
インドネシア語初中級	春	1	富永 泰代	水 4
	秋	2	富永 泰代	水 4
日本手話初級Ⅰ	春	1	馬場 博史	木 2
		2	馬場 博史	木 3
日本手話初級Ⅱ	秋	1	馬場 博史	木 2

※開講キャンパスは全て西宮上ヶ原キャンパス

※開講クラス、担当者、曜日・時限は2025年2月現在のものです。
最新の情報は、必ず kwic で確認してください。

履修者の声

フランス語/イタリア語/アラビア語
選択言語科目2021年度入学
文学部 文学言語学科
フランス文学フランス語学専修
卯野 千紗さん

英語 e-learning 教材の 利用希望者を 募集します！



申込方法・詳細は
kwicをチェック！





言語教育研究センター視聴覚室

視聴覚室では、CD、カセットテープ、DVD、BD（ブルーレイディスク）、ビデオなどの外国語視聴覚資料の利用や貸出のサービスを提供しています。外国語の学習効果をより一層高めたい人はもちろん、留学準備に各検定試験の勉強をしている人は、一度視聴覚室をのぞいてみてください。資料を有効に利用することにより外国語との新しい出会いがあるかもしれません。なお、資料は関西学院大学図書館OPACにて検索可能です。

場 所

西宮上ヶ原キャンパス G号館 1階（国際教育・協力センター向かい）

利用時間

	室内利用	カウンターサービス
平 日	8:50 ~ 16:50	8:50 ~ 11:30 12:30 ~ 16:50

※開室状況については、別途、kwicで確認してください。

利用案内

検定関係資料・月刊継続資料の全て、その他学習用資料のほとんどを自由に閲覧することができます。室内の機器を使用して試聴してから借りることも可能です。視聴したい資料のタイトルが分かる場合はOPAC検索サイトで検索後、カウンタースタッフに申し出てください。また学習目的であれば、資料を持参し、機器のみ利用することもできます。※利用には学生証が必要です。

貸出について

貸出できる資料	CD・CD-ROM・カセットテープ・テキスト
貸出期間	2週間（延長可能）
貸出資料数	3タイトルまで

各言語別（英語、フランス語、ドイツ語、中国語、朝鮮語、スペイン語など）に入門から留学準備レベルまでの資料、検定対策資料、また月刊雑誌等を多数揃えています。

室内利用について

利用できる資料	CD・CD-ROM（MP3）・カセットテープ・テキスト・DVD・BD・ビデオ
利用できる機器	CD・MD・カセットデッキ／DVDプレイヤー／BDプレイヤー／VHSビデオデッキ

※ビデオ・DVD・BDの室外持出しはできません。

Q&A

Q カウンターサービス時間外（11:30～12:30）の間もDVDの視聴など、機器の利用はできますか？

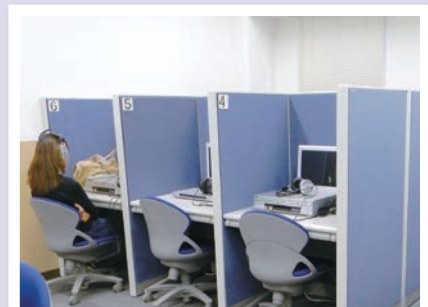
A 11:30までに手続きをすれば、その時間も利用することができます。

Q 長期の休み中も、貸出期間は通常の2週間ですか？

A 長期休暇中に関しては、特別長期貸出期間をその都度設定しています。

Q 神戸三田・西宮聖和キャンパスの図書館で資料の取り寄せ・返却はできますか？

A いいえ、貸出・返却ともに西宮上ヶ原キャンパス視聴覚室で行う必要があります。神戸三田キャンパス図書メディア館、西宮聖和キャンパス図書館にも検定関係資料を配架していますので、必要に応じて、これら図書館施設を利用してください。



学内実施の英語運用能力試験

詳細はkwicを
チェック!



英語インテンシブ・プログラム、「英語コミュニケーション文化」副専攻プログラム、および海外留学プログラムなどの申し込みを考
えている学生は、所定の英語運用能力試験を受験する必要があります。

ここに掲載されている試験のスコアは、自動的にレベル認定されるため、点数表の提出は不要です。レベル認定の詳細は p.11 を確
認してください。また、受験後自動的にポートフォリオ (p.30) ヘスコアが反映されます。

TOEIC® L&R IP テスト



全学 TOEIC® (オンライン) 主催：関西学院大学

試験日	実施 キャンパス	対象	受験料	定員	申込期間	申込方法	結果返却予定日	詳細確認方法
5月30日(金)～ 6月9日(月)	オンライン	神・文・社会・法・経済・商・ 人間福祉・教育・国際・理・工・ 生命環境・建築学部1年生 および国際学部3年生	無料	—	申込不要 ※受験必須		テスト実施 終了日の翌日 10時以降	kwicの言語教育 研究センター お知らせ
11月28日(金)～ 12月8日(月)		神・文・社会・法・経済・商・ 人間福祉・教育・理・工・ 生命環境・建築学部2年生						



エクステンションプログラム TOEIC® L&R IP テスト 主催：教務機構エクステンションプログラム

試験日	実施 キャンパス	対象	受験料	定員	申込期間	申込方法	結果返却予定日	詳細確認方法
7月5日(土)	NUC	全学部・研究科在学生	4,500円 (税込)	各回 200名	5月1日(木)～6月27日(金)	本学「エクステン ションプログラム」 の申込専用ページより 申込	受験後10日～ 2週間程度	本学「エクステ ンションプログラム」 パンフレット・ ホームページ
12月13日(土)					10月1日(水)～12月5日(金)			

IELTS

IELTS Academic Module 主催：関西学院大学

試験日	実施 キャンパス	対象	受験料	定員	申込期間	申込方法	結果返却予定日	詳細確認方法
5月17日(土)	NUC	正規学部生・正規大学院生	25,380円 (税込)	各回 40名	3月3日(月)9:00～4月19日(土)12:00	kwicのCIECお知らせ またはキャビネット 掲載のウェブホーム より申込	5月31日(土)	kwicのCIEC お知らせ またはキャビ ネット
6月14日(土)					4月14日(月)9:00～5月14日(水)12:00		6月28日(土)	
6月28日(土)					4月14日(月)9:00～5月14日(水)12:00		7月12日(土)	
8月23日(土)					6月2日(月)9:00～7月23日(水)12:00		9月6日(土)	
9月13日(土)					7月1日(火)9:00～8月7日(木)12:00		9月27日(土)	
9月27日(土)					7月1日(火)9:00～8月7日(木)12:00		10月11日(土)	
10月4日(土)					8月1日(金)9:00～9月4日(木)12:00		10月18日(土)	

TOEFL ITP®

無料 TOEFL ITP® テスト 主催：関西学院大学

試験日	実施 キャンパス	対象	受験料	定員	申込期間	申込方法	結果返却予定日	詳細確認方法
6月21日(土)	NUC	正規学部生・正規大学院生	無料	100名	5月12日(月)～6月2日(月)	kwicのCIECお知らせ またはキャビネット 掲載のウェブホーム より申込	7月10日(木)	kwicのCIEC お知らせ またはキャビ ネット

※過去に実施された無料 TOEFL ITP® テストを無断欠席された方は申込できません。

総合政策学部 TOEFL® (デジタル版) 主催：総合政策学部

試験日	実施 キャンパス	対象	受験料	定員	申込期間	申込方法	結果返却予定日	詳細確認方法
3月中旬～未頃	オンライン	総合政策学部新入生	無料	—	申込不要 ※受験必須		—	総合政策学部
12月上旬予定		EC2・EC4・EC6の履修者					—	

※総合政策学部生以外は受験できません。

NUC：西宮上ヶ原キャンパス

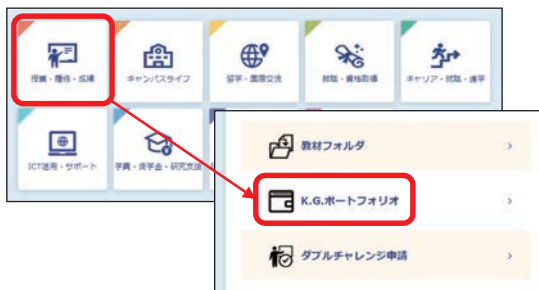
K.G.ポートフォリオ

関西学院大学では、大学生活における経験を蓄積して役立てられるポートフォリオの活用を推進しています。

大学では、授業を通じた専門知識の修得、語学力の向上や留学、クラブ活動・アルバイト・ボランティア・インターンシップといった課外活動など、様々な経験を積む機会があります。これらの経験は、日々の学びの向上だけではなく、就職や大学院進学などのキャリアを考える時に貴重な財産となります。

ポートフォリオを使ってこまめに学生生活の振り返りを行うことで、以前よりもレベルアップしている自分に気づき、なりたい自分に近づいていることを実感できるはずです。自分の強みを見つけた時や将来の進路に迷った時、ポートフォリオは強力なサポートツールになります。皆さんのよりよい未来のために、是非、ポートフォリオを役立ててください。

PCからのアクセス方法



kwicの「授業・履修・成績」にある「K.G.ポートフォリオ」よりアクセス

ダウンロード方法



※[Android][Google Play]は、Google Inc.の商標または登録商標です。
 ※[Apple]は、米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
 ※[App Store]はApple Inc.のサービスマークです。
 ※[iOS]は、米国Ciscoのライセンスに基づき使用されています。
 ※QRコードは、(株)デンソーウェーブの登録商標です。

語学学習や海外研修の記録を通じて外国語能力を伸ばし、自分の世界を広げよう 言語教育研究センターでの活用事例

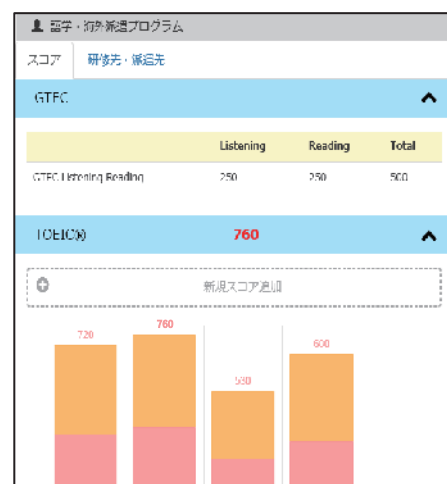
入学時に受験するGTEC® Academic LR、入学後に受験するTOEIC® L&R IPテスト、TOEFL ITP® TESTのスコアを時系列に表示します。学外で公式テストを受験した場合も、自分でポートフォリオにスコアを入力でき、学習の進捗状況が一目で分かります。

海外研修参加後のアンケートをポートフォリオ上で回答し、研修時の気づきや経験を蓄積することができます。



アンケートに回答し、自分の感じたことを記録する

語学学習や海外留学・研修の経験を記録する



本システムは、スマートフォンの利用を推奨するものですが、学内外のPCでも多くの機能は利用することができます。推奨環境は、kwicの学生キャビネットにある「教務機構」-「LUNA」-「ポートフォリオ」に掲載のマニュアルをご参照ください。機能や画面イメージは2025年1月現在のものです。

ポートフォリオの機能は予告なく変更・停止する可能性があります。

みなさんの取り組みを支援するため、権限が与えられた教職員が厳格な管理の下、メニューの各機能の情報を参照することがあります。

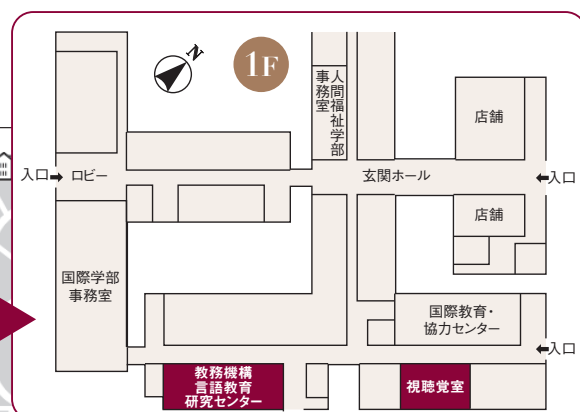
アプリの利用料は無料ですが、ダウンロードや利用時にかかるパケット通信料は利用者負担になります。



KSC：神戸三田キャンパス



NUC：西宮上ヶ原キャンパス



関西学院大学 教務機構 言語教育研究センター

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町 1-155

TEL：0798-54-6180

ホームページ： <https://www.kwansei.ac.jp/education/language/center>

